

パブリックコメント意見対応一覧(追加分)

No.	該当箇所	意見要旨	意見に対する対応
7	P004 (1)施策の総合的な推進	自然共生社会に関して、河川敷は公園化グランド化民間利用推進の流れがあり、公園では周辺住民の住環境優先のため、公園の松が庭園風に剪定されたりしている。これを、自然共生と呼んでいくのか。その歯止めについての議論が必要	自然環境を維持する場所か、公園として整備する中での維持管理なのかによって方針が異なる。公園としての多面的な機能を踏まえ、個別にあり方を考えていくことが大切と考える。
8	P010及びP021 市の施策展開	環境教育に関して、学校のクラブ活動に理科部設置の呼びかけをしてみたいかがか。	具体的施策提案として、今後の施策の参考とする。
9	P010 IV-(1)-② I-(1)-⑤	信濃川阿賀野川の自然力に対して市民に目を向けてもらい、これについて市民に説明できるものが必要。	53ページ「環境配所指針」、「4 生物多様性の保全」、「(1)地域で開催される自然観察会や自然体験イベントなどに積極的に参加します。」内に、「観察会やイベントを通して、ふるさとの自然を大切に思う気持ちを育てます。」と記載しているため、原案のとおりとする。
10	P021(1)-② 地域コミュニティ活動の活性化	公園は、自分たちの憩いの空間であるとともに、市民全員のものであり地球環境の一部であるという意識に繋がるための取り組みが必要。	今後の施策の参考とする。
11	P029(3)-① 公共交通網の再構築	「相乗り運動」、「パーク＆ライド増設推進運動」の推進	具体的施策提案として、今後の施策の参考とする。
12	P029(4)-③ 健幸都市づくり(スマートウェルネスシティ)の推進	「スマートウェルネスシティ」が分かりにくい。	用語集を作成し、巻末に掲載する予定。
13	P036(1)-③ 3R・生ごみ減量の推進	「食の好き嫌を無くし給食は残さない、『食べ残し0(ゼロ)運動』」 「ペットボトル『エコキャップ回収運動』」の推進	今後の施策の参考とする。 3Rに関連する取り組みだが、民間の団体が取り組んでいる事業であり、市の計画には馴染まない。

No.	該当箇所	意見要旨	意見に対する対応
14	P040 現状と課題 新潟市における生物多 様性の危機	ペットの野外への廃棄→遺棄	動物の愛護及び管理に関する法律において、遺棄という言葉が使われているため、「遺棄」に修正。
15	P041(2) 自然環境の持続可能な 利用	次行を冒頭部に加筆 「希少な自然が保たれている地域をサンクチュアリとして保 全し」	提案の内容は、対象とすべき希少な自然、その区域や範囲、保全の方法 など、各地域における今後の課題としていくものとし、記載については原案 のとおりとする。
16	P041(2) 自然環境の持続可能な 利用	「人の手が加わらないことによる荒廃を改善し…」 →人の手が加わらないことによる <u>里地・里山・里湯</u> の荒廃を 改善し…	「人の手が加わらないことによる <u>里湯</u> や <u>田園</u> 、 <u>里山</u> などの荒廃を改善 し…」に修正。
17	P042(1)－② 動植物の生息・生育環 境の保全・再生	在来生物の保全再生の必要性和意味について市民に表明 できるものが必要。去年、じゅんさい池公園で松苗植樹が行 われた際、松苗は山口県産のものであった。ホタルやメダ カ、或いは草本類では、遺伝子が重視されて外部からの持 ち込みは制限がかけられている場合がある。大きな木本類 に関しては、そのことは問題にしないでいいのだろうか。その 点の線引きは、市としてはどう立っているのか。	環境復元に伴う外部からの持ち込み制限に関しては、木本植物について もご指摘のとおりであるべきだが、公園整備の観点で制限を行うと樹種の 確保が難しいため、自然環境の復元と公園整備を分けて考え、公園の整 備については出来るだけ配慮するよう求めていきたい。
18	P042(2)－① 自然環境の保全に配慮 した暮らしづくり	「自然環境や資源の過度な利用の…」の前に、 「「希少な自然が保たれている地域をサンクチュアリとして保 全し」」を追加	NO. 15に記載のとおり
19	P042(2)－① 自然環境の保全に配慮 した暮らしづくり	トレイルランなどのアウトドアレーション・ツーリズムに対す る規制を盛り込む必要がある。	アウトドアの事例に関しては、個々の事例に応じて生きものや自然環 境への配慮や対策を行うべきと考える。今後、情報収集を進め、必要 に応じて本市の実情にあったルールづくりなどを行いたい。
20	P053(2)	1項目を次のとおり修正・加筆 ペットなどの飼育している動物や、園芸・栽培植物、他地域 原産の生き物を野外に話さないようにします。	ご指摘のとおり、言葉を整理するとともに、ここでは植物も対象となるた め、「ペットなど飼育している動物や、園芸・栽培植物、 <u>他地域原産の生き もの</u> を野外に放さないようにします。」に修正。